



ほん ごう しょう
本 郷 小

R4学校だより
第 3 号
R4.5.17
発行者
校長 藤田雅也



家庭訪問、お世話になります

ゴールデンウィークが明けて一週間が過ぎました。子どもたちは学校のリズムに戻ってきたところですが、5月16日（月）～23日（月）に家庭訪問を実施致します。短縮5校時での下校となりますので、帰宅後の過ごし方について指導いたしますが、ご家庭でも地域の実情に合わせて安全指導をお願い致します。

家庭訪問は、コロナ禍であるため、玄関先で短時間で実施させていただきます。しかし、せっかく保護者の皆さん一人一人とお話しする機会ですので、短時間でも有意義な場となるよう準備していきたいと思っております。保護者の皆さんからも相談・要望等をお話ください。担任と保護者が、お子さん一人一人の理解を深める場にしたいと思っております。なお、学校全体に関わる内容については持ち帰らせていただいで検討させていただきます。

第1回避難訓練

4月26日（火）第1回避難訓練を実施しました。ねらいは、新しい学年になってからの避難経路と避難場所での整列の確認です。近隣住宅の火災を想定して緊急避難の訓練でした。教頭先生の避難開始の放送から3分以内に全員校舎を出ることができました。無言で安全に避難できる子が多かったです。

教室に戻ってから、放送で、3月16日深夜の福島県沖地震についての被害をもとに、日ごろからの心構えや備えの大切さについて校長講話を行いました。「お・か・し・も」（押さない、駆け出さない、しゃべらない、もどらない）を合い言葉に、安全に避難することも確認しました。さらに、本郷小体育館が避難場所として避難生活が始まった際には、お年寄りや幼い子を優先にするなど弱い者をいたわることや、わがままを言わずに協力して生活すること、配給などの際には順番を守って助け合うことの大切さについても話しました。東日本大震災から11年余り、災害に対する心構えは忘れないようにしたいと思います。



全国の出火原因の上位5位は、第1位は「たばこ」、第2位は「たき火」、第3位は「コンロ等」、第4位は「放火」、第5位は「放火の疑い」となっています。（4位と5位を合わせると1位を超えます。怖いですね。さらに電気配線異常、暖房器具不始末、子どもの「火遊び」などが続きます。）火災は、生命と財産をあっという間に奪ってしまう恐ろしいものです。ご家庭でも火災予防について家族で話し合ってみてください。

コミュニティ・スクールがスタートします

令和4年度から、会津美里町内の3つの中学校区でコミュニティ・スクールがスタートします。コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を導入した学校のことです。学校運営協議会は、町教育委員会から任命された委員の意見を学校運営に反映し、学校・家庭・地域社会が一体となった「地域の学校づくり」に取り組むものです。本郷中学校区では、保護者代表として各PTA会長、これまでの学校改善委員会、学校評議員会でお世話になった方々に委員をお願いしてスタートします。これまで以上に「社会に開かれた学校」を目指していききたいと思います。

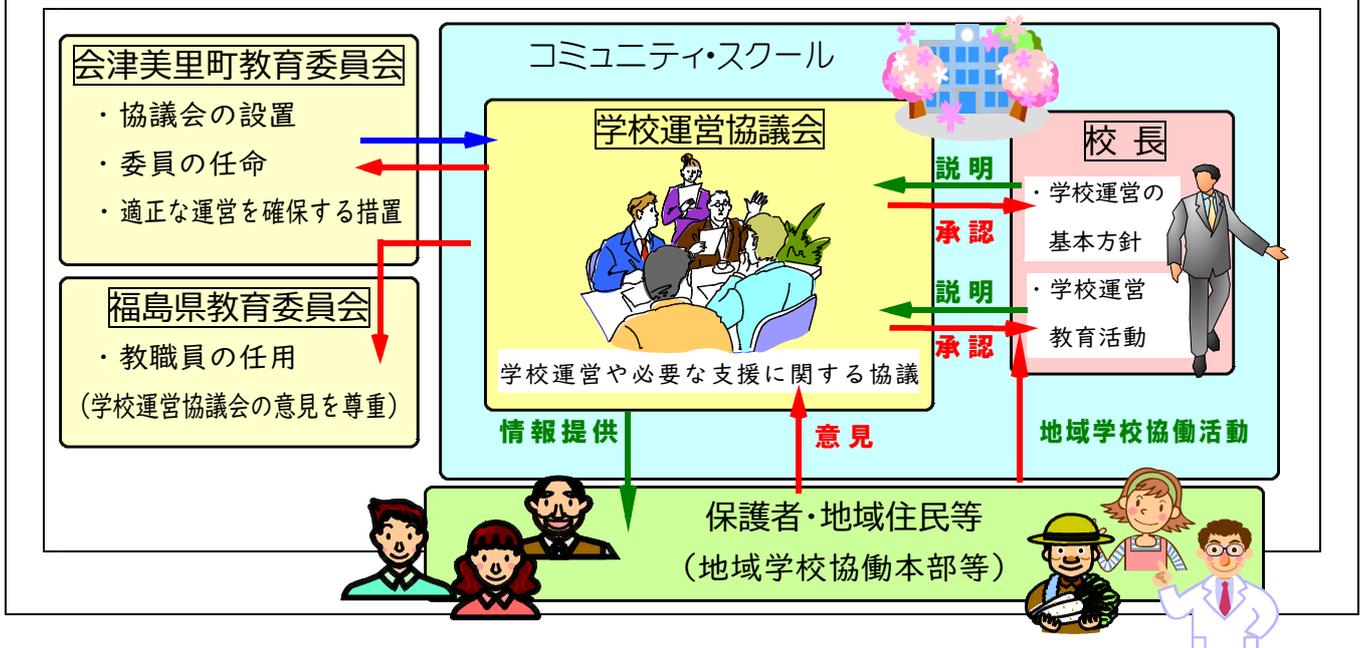
学校運営協議会で話し合った（「熟議」の）内容については、学校だより等でお知らせします。

本郷中学校区コミュニティ・スクール

ふるさと本郷の未来を支える人材の育成

「地域とともにある学校(連携・協働・貢献)づくり」を目指して

<コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み>



夢いっぱい あふれる笑顔 すこやかチャレンジ

令和4年度は、学校経営・運営ビジョンの「夢いっぱい」「あふれる笑顔」「すこやかチャレンジ」をスローガンに、チーム本郷小で取り組んでいくことを教職員で確認しました。「夢いっぱい」については、一人一人が確実に学力を身につけていくこと、「あふれる笑顔」は、あいさつと返事、履き物揃えの「みさと運動」がしっかりできること、「すこやかチャレンジ」は、めあてを持って運動したり基本的な生活習慣を身につけたりすることとして、具体的に実践事項を掲げました。一人一人の子どもが着実に前進し、できる喜びを味わいながら自己肯定感、自己有用感を高めていけるように指導したいと考えています。

一日の始まりは、「おはようございます」の挨拶から。毎朝、登校を見守ってくださっている交通専門員、こまわり隊の皆さんに大きな声で、感謝の気持ちを込めて挨拶できるようにお家の方からもお声かけください。さらに、1日の出来事をお子さんと話す時間も確保することで、親子のコミュニケーションを心がけていただきたいと思います。

また、大切な健康を守るため、「早寝・早起き・朝ご飯」とメディア・コントロール（ゲームやテレビ、インターネット等の時間のご家庭の約束）を守って、健康被害を防いだり、読書の時間を確保したりするようにさせたいと思います。（家庭学習の時間も確保できます。）